



ファイブスター投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2266 号
一般社団法人投資信託協会 加入
一般社団法人日本投資顧問業協会 加入

2021 年 1 月 20 日

受益者様ご各位

ファイブスター投信投資顧問株式会社

「ベトナム・ロータス・ファンド（愛称：ロータス）」の基準価額下落について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本日「ベトナム・ロータス・ファンド（愛称：ロータス）」の基準価額が、2021 年 1 月 19 日の基準価額に比べ 5.3%下落いたしました。この下落の要因と市況概況に関しましてご報告いたします。

敬具

記

(1) ファンドの基準価額と騰落率

ファンド名	1 月 19 日 基準価額	1 月 20 日 基準価額	前営業日比 騰落幅	前営業日比 騰落率
ベトナム・ロータス・ファンド	12,676 円	12,001 円	▲675 円	▲5.3%

(2) 基準価額の下落について

2021 年 1 月 20 日にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額が 1 月 19 日の基準価額に対して 5.3%下落致しました。ベトナム・ロータス・ファンドの基準価額は、ファンドが保有している各有価証券の前日の価格に基づいて計算されています。従って、1 月 20 日のベトナム・ロータス・ファンドの基準価額の下落は、一日前の 1 月 19 日のファンドの保有株式と現金の円換算した価値が 1 月 18 日に対して下落した事が原因です。

2021 年 1 月 19 日のベトナム VN 株価指数は、その前日の 1 月 18 日に対して 5.1%下落しており、これがベトナム・ロータス・ファンドの基準価額の 5.3%の下落の主たる原因です。

このベトナム株式市場の大幅な急落の原因としては、以下 3 点が考えられます。まず、ベトナム株式市場が今年の 3 月末以来大幅に上昇してベトナム VN 株価指数は 2018 年 4 月に付けた



史上最高値の 1,204 ポイントに迫っている事から、利食い売りの出やすい環境である事です。

2 番目にこのベトナム株式市場の活況の為に 1 月に入ってからホーチミン株式市場の売買代金は連日例年の 2~3 倍の水準の 15 兆ドルを超えており、そのためにしばしばホーチミン株式市場の売買システムの処理能力の限界が試されている事が考えられます。その為、投資家に不安が広がり、2 月 10 日から 1 週間続く旧正月休暇前に、利食う動きが集中したと考えられる事です。

3 番目としては、1 月 19 日にベトナム国家証券委員会のビン氏が、「ベトナム市場は最近の活況なラリーを受けて、テクニカル的な調整に直面する恐れもある。」とコメントしたとのニュースが流れた事がきっかけとなったと考えられるためです。

今後上記の原因が継続してベトナム株式市場が下落局面に入るのか否かが、判断すべき点となります。第 1 の点に関しては、2020 年 3 月末以来から 2021 年 1 月 18 日まで、ベトナム VN 指数は約 80%上昇しており、継続して注視すべきと考えます。

一方、ベトナムが新型コロナウイルスの制圧に成功し 2020 年のベトナム経済はプラス成長を達成している事、この大幅なベトナムの株価上昇後でも予想ベースの株価収益率(PER)は 15 倍程度と、他の株式市場と比較して割高感を感じられない事から、今回の株価の押し目をこなして暫くすれば、ベトナム VN 株価指数の 2018 年 4 月に付けた史上最高値の 1,204 ポイント超えを期待する事に、それほど無理は無いと考えます。

また、第 2 の点に関しては、ベトナム国家証券委員会は、新しいトレーディングシステムのテストを 2 月中旬から開始すると発表していますから、近いうちに投資家の証券市場の処理能力に対する不安は解消されるのではないかと考えます。

第 3 の点ですが、これだけの株価上昇の後ではちょっとしたきっかけで株価が急落するリスクはあると考えます。特にベトナム株式市場の参加者の大半は現地の個人であることから、株価モメンタムが強く働く事は容易に想像できます。

本日のホーチミン株式市場は小幅な上昇で終わっており、これは若干の安心材料と言えますが、まだ暫くはベトナム株式市場は値幅の大きな展開が続くおそれがありますので、より一層慎重かつ冷静な運用を心がけてまいります。

以上